



# ロリポップつうしん

～布おもちゃの貸し出しをしているボランティアグループです～

創刊号

H. 21. 3月発行

おもちゃひろば

ロリポップ

## おもちゃひろば ロリポップ よろしくお願ひします(^o^)/

いつもおもちゃひろばロリポップのおもちゃを利用して頂いてありがとうございます。  
ロリポップ通信創刊にあたり、今までの経緯を簡単にお伝えしようと思います。

「TOY 工房どんぐり」(世田谷代田にあるおもちゃのデザイン・製作を 25 年以上行っているボランティアグループ)の協賛事業としておもちゃ貸し出しステーション「海っこ会」が 2006 年 10 月にスタートしました。その後、提供できるおもちゃのバリエーションを増やし、2007 年 11 月には名称を「おもちゃひろばロリポップ」と変更し、障害児の保護者や友人と共に活動を継続しています。2008 年 1 月には財団法人大和証券福祉財団よりボランティア助成金を受け、助成金で TOY 工房どんぐりのおもちゃを購入しました。同 2008 年度の藤沢市愛の輪福祉基金のボランティア活動助成金も受けることができました。日中一時支援事業や児童デイサービス事業所からの需要も増え、2008 年 4 月より会員制を導入しています。2009 年 2 月現在の会員は下記の通りです。

- 白浜養護学校小学部 及び 高等部
- 海っ子クラブ (社会福祉法人 創)
- サービスセンターぱる (社会福祉法人藤沢育成会)
- どんぐり (社会福祉法人光友会 太陽の家)
- 湘南北部療育センター (社会福祉法人県央福祉会)



これからもおもちゃひろばロリポップのおもちゃをより多くの人たちに利用していただけるよう活動を続けていこうと思います。おもちゃのより良い活用の為おもちゃのアンケートをご利用下さい。皆様の率直なご意見、ご提案をおもちゃに反映させていけたらと考えています。

## おもちゃの紹介

～スタッフの子どものイチオシ!?編～



動物新幹線

指先の巧緻性を高める目的で学校の課題に活用してもらっています。初に向かいあい、勉強モードは苦手なので、ライオンやキリンをホワイトボードに逃がしてみたり、と遊びながら楽しめていつの間にか当たり前細かい作業ができるように。。というのが狙いです。指先をあまり使うことがなく、苦手意識が高い息子にとって、この動物新幹線やさかなつりは構えることなく、関わられるものとなっていて、新しい課題に取り組む時もまず、慣れているさかなつりや新幹線をさらっとこなしてから、という流れでやっているようです。♪



なかまあつめ

TOY工房どんぐりのおもちゃの中で、娘が興味を持ったのは“なかまあつめ”です。顔の表情のマッチングと裏返せば色のマッチングができます。おうちの布団に一人ずつ寝かせているように見えませんか？ 1.2.3.4.5人…あれーひとり入らない…困った…そんな心の声を伝えると、すぐに改良してくださったどんぐりのスタッフの方々。ありがとうございました。改良後は、ポケットに全員ピタッと気持ちよく入るようになり、それぞれの表情も分かりやすくなりました。大サイズにもなり、集団遊びで使っても楽しそうです。このところ、白浜小学部でも人気とか（^^♪

### 名称・シンボルマークの誕生

「ロリポップ」は、シンボルマークの子が持っているようなペロペロキャンディーのこと。子どもたちって、ハピピのような破裂音、好きですよ。かわいくて覚えてもらいやすいネーミングをスタッフ皆で考えました。そして、スタッフのデザイン担当 穂苺が、手描きでこのマークを作ってくれました。ただ今この子の名前 募集中です!?



### 会計よりお知らせ

来年度継続希望の方は、ご連絡ください。

今年度の年会費は、おもちゃの修理、試作品のパーツ代、おもちゃ袋についているタグの製作、印刷代等に使用させて頂きました。

ありがとうございました。



ロリポップスタッフです  
どうぞよろしく